

キュラストメーター仕様書

- ・下記【機種】(1)もしくは同等品で仕様をすべて満たすものであること
- ・同等品の場合は、「仕様申立書」を提出し、工業技術センターの承認を得ること
- ・装置等には付属品を含むものであること
- ・各装置・機器を接続して使用する際、支障なく動作すること

キュラストメーター 1 式

[仕様]

【機器】

熱硬化性プラスチックおよびゴムの硬化挙動を測定することが可能であり、パソコンにより制御・解析・データ出力が可能な機器である。

【機種】

(1)ENEOS マテリアルトレーディング(株)製

キュラストメーター7 TYPE P(ゴム用ダイス付) 1 式

(機器構成)

1) キュラストメーター7 TYPE P(ゴム用ダイス付) 1 式

本体(熱硬化性樹脂用ダイス WP-100 セット含む)

ゴム測定用ダイスセット

熱硬化性樹脂用ダイス WP-200 セット

熱硬化性樹脂用ダイス WP-300 セット

上下ダイス温度個別制御機能

試験機用架台

パソコン用ラック

パソコン(制御・解析用ソフト、microsoft office、光学ドライブ含む)

プリンター

駆動用コンプレッサー

(機器仕様)

①熱硬化性樹脂の硬化挙動測定が可能であり、離型フィルム等の補助材料を使用せずに完全硬化まで測定

でき、簡易な清掃で次の試料を測定出来ること

- ②ゴムの硬化挙動が測定可能であること(JIS K6300-2 が測定可能なこと)
- ③熱硬化反応に伴う体積収縮が生じても、測定を継続できる構造を有すること
- ④熱硬化性樹脂測定部はディスポーザブルまたはTiN(窒化チタン)処理されたダイスであること
- ⑤熱硬化性樹脂測定はコーキング材の様な硬化後でも指で押して変形する程度の柔らかい試料からガラスの様に硬い試料まで適応可能なこと
- ⑥ダイスは200℃を超える温度まで制御可能であり、上下ダイス温度は個別に制御可能であること
- ⑦動作・制御・解析・測定データの光学ディスクへの書き出し・プリントアウトに必要なものは全て付属すること

納入先(設置場所)

福岡県工業技術センター化学繊維研究所 先端技術開放試験室(1F)

(〒818-8540 福岡県筑紫野市上古賀 3 丁目 2-1)

納入、調整、検査

- (1)入札前に化学繊維研究所が指定する設置場所の面積、電源・水道・ガス環境等の精査を行い、搬入、据付、検査などに問題がないことを十分確認し、必要なら入札前に対応すること
- (2)キュラストメーターは設置場所へ据え付けすること
- (3)納入品は、中古品や改造品ではなく、未使用の新品であること(動作確認による使用を除く)
- (4)納入時期は化学繊維研究所と綿密に協議し、化学繊維研究所の指示に従って納品すること
- (5)各機器の納入、据付は納入業者の責任で実施すること。納入時必要な機器は全て納入業者が用意すること。納入時等に化学繊維研究所の建物や物品に破損が生じた場合、その修理費用は納入業者が負担し原状回復を行うこと
- (6)据付後に、化学繊維研究所の担当者立会いのもと検査を実施し、当該物品が正常に稼働し、全ての仕様を満足していることを確認すること
- (7)検収後、1カ年を保証期間とし、正常な使用において発生した故障については、速やかに無償にて、修理または交換を行うこと
- (8)当該物品について日本語の取扱説明書を付属すること
- (9)保守及び不具合等の技術的相談に応じるアフターサービスを継続的に行うこと
- (10)当該物品の操作、取り扱い方法等についての職員を対象とした研修及び工業技術センター外部利用者の方々に対する講習会を無償にて行うこと

その他

- (1)本仕様書に定められた以外の事項で疑義が生じた場合には、化学繊維研究所の指示に従うこと